

7.1 ソフトウェア設計の進化とは

■ 目的

- システムを取り巻く状況の変化や将来の状況に合わせて、ソフトウェア構造を適切なものにする

■ 取り巻く状況の変化・将来の状況とは

- 要求の追加・変更(想定内・想定外)
 - 実行環境(OS、H/W)の変化
 - 新機能の追加
- フェーズの進行
 - 特に反復型(エボリューショナル)で開発を進めている場合
- 次の問題・課題への対応
- 長期的な保守や派生開発による設計品質の低下

■ 適切なソフトウェア構造とは

- ソフトウェアが解決しなければならない問題・課題に対して、妥当な設計品質を持つソフトウェア構造のこと

